

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	消防本部総務課総務担当		
事務事業名	緊急通報システム整備事業(Net119整備事業)	事業番号	12799
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-7 障がい福祉の充実
	施策目標	障がい福祉サービスが充実しているまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	聴覚・言語機能障がい者
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	聴覚・言語機能障がい者が通報を行うための必要なシステムを導入し、円滑に通報できる体制を構築する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	聴覚・言語機能障がい者が、本事業の実施により円滑な緊急通報を行うことが可能となる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R1)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 緊急通報システム整備状況	0%	-	-	-	-	100%	100%	100%
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)					R2予算	R2決算	R3予算	
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源							
人員(人工)								
職員人件費(=人員(人工)× 7,673 千円)								
総事業費(=事業費+職員人件費)								
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

※再掲(事業費は2-1で計上)

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	聴覚・言語機能障がい者が通報を行うための必要なシステムを導入し、円滑に通報を受領できる体制を構築する事業であることから、見直しの検討はしていない。
今後の動向・市民ニーズなど	今後においても、通報を円滑に受領できる体制の整備を進めたい。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 本システムの利用登録者がまだ少ない状況のため、更に利用登録者増に努めたい。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 現時点では不可能である。 なお、今後において、手話を行うオペレーター等を経由して相手先と会話ができるサービスの提供が予定されているとの情報を得ているため、さらに具体的に情報収集し検討を進めたい。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 緊急時、周囲に通報できる健常者が不在の場合は、聴覚・言語機能障がい者本人が通報する必要があり、その際に活用するシステムであることから、緊急通報手段として必要である。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 本システム運用事業者がごく少数である現時点においては、特にありません。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 聴覚・言語機能障がい者が通報を行うための必要なシステムを導入し、円滑に通報できる体制を構築するという事業の性質上、他の事業との統合可能性はないものとする。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 聴覚・言語機能障がい者が、健常者と同様に緊急通報することが可能となるシステムの導入であることから、特に受益者負担を求めることは考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和3年6月